**【３】補正項目**

（単位：千円）

**１　新型コロナウイルス感染症対策関係　　　　　　　　　　316,233,034**

**（１）命を守る最大限の感染症対策　　　　　　　　　　　　　8,233,993**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ○ | 今後の感染拡大に備えた医療提供体制等の確保 | 4,586,837 |
| 【政策企画部、健康医療部】 |
|  | ・高齢者の重症化防止 | 1,971,567 |
|  | 新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの併発による高齢者の重症化や医療提供体制のひっ迫を防ぐため、市町村に対し、高齢者等のインフルエンザワクチン定期接種費用を無償化する経費を補助。 |  |
|  | ・軽症者等のための宿泊施設の確保 | 2,615,270 |
|  | 軽症者等を受け入れるための宿泊施設を確保し、搬送に必要な経費を負担。 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ○ | 感染拡大防止対策等の強化 | 835,779 |
| 【福祉部、健康医療部、公安委員会】 |
|  | ・感染症対応の体制強化等 | 631,238 |
|  | 新型コロナウイルス感染症に対応するため、必要な人員体制の強化等を実施。 |  |
|  | ・警察活動等における感染拡大防止対策 | 202,221 |
|  | 感染拡大防止のため、警察職員が使用する衛生用品（マスク、消毒液等）の購入や受講待ち日数の長期化を解消するための高齢者講習の制度改正に伴うシステム改修等を実施。 |  |
|  | ・社会福祉施設等への支援 | 2,320 |
|  | 新型コロナウイルス感染症の発生した社会福祉施設等の介護職員等が不足した場合に、他の社会福祉施設等より応援職員を派遣する体制を整備。 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ○ | 障がい者福祉施設職員等への慰労金の支給 | 2,811,377 |
| 【福祉部】 |
|  | 新型コロナウイルス感染症対策を講じながら福祉サービスを提供する障がい福祉サービス施設職員等に対する慰労金について、国から示された配分額に基づき増額。 |  |

**（２）大阪経済を支える集中的取組み　　　　　　　　　　　244,097,938**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 〇 | 緊急資金に係る制度融資 | 242,883,361 |
|  |  | 〔債務負担行為　287,946,407千円〕 |
|  |  | 【商工労働部】 |
|  | 中小事業者等を支援するため、預託金を増額し制度融資枠を拡大。（既存の融資制度とあわせ、約3.28兆円の融資枠を確保）また、「新型コロナウイルス感染症対応資金」利用事業者の利子負担を実質無利子とするため、融資枠の拡大に伴い利子補給を増額。なお、保証料については、全額を国から信用保証協会へ補助。＜債務負担行為（貸付金） ：令和2～ 3年度　 207,884,000千円＞＜債務負担行為（損失補償）：令和2～22年度　 17,672,459千円＞＜債務負担行為（利子補給）：令和2～ 5年度　 62,389,948千円＞ |  |
| 〇 | 新たな緊急雇用対策 | 1,214,577 |
|  |  | 〔債務負担行為　2,585,676千円〕 |
|  |  | 【商工労働部】 |
|  | 新型コロナウイルス感染症の影響による失業者に対し、民間人材サービス会社と連携し求人情報を発信するとともに、新たに求職者を雇い入れた企業に対して支援金を支給。また、休業者等に対し、早期再就職を支援するため、OSAKAしごとフィールドにおける支援体制を強化。＜債務負担行為：令和2～3年度　2,585,676千円＞ |  |
|  |  |  |

**（３）くらしを支えるセーフティネットのさらなる充実　　 　63,365,510**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 〇 | 個人向け緊急小口資金等の特例貸付 | 61,419,763 |
|  |  | 【福祉部】 |
|  | 新型コロナウイルス感染症の影響により収入減少等があった世帯を対象に実施する、個人向け緊急小口資金等の特例貸付に要する経費にかかる大阪府社会福祉協議会に対する補助金について、申請状況等を踏まえ増額。 |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 〇 | 就労系障がい福祉サービス事業所への支援 | 33,000 |
|  |  | 【福祉部】 |
|  | 新型コロナウイルス感染症の影響等により生産活動収入が減収している就労継続支援事業所に対し、事業実施に要する固定経費などを補助。 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 〇 | NPO等の社会課題解決活動に対する支援 | 2,787 |
|  |  | 【政策企画部】 |
|  | 新型コロナウイルス感染症の影響で顕在化した社会課題に取り組むNPO法人等と民間との連携事業について、情報発信等を実施。 |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| ○ | 相談体制の強化 | 28,117 |
| 〔債務負担行為　16,259千円〕 |
| 【スマートシティ戦略部、府民文化部、健康医療部】 |
|  | ・AIチャットボットの導入等 | 12,873 |
|  | 新型コロナウイルス感染症にかかる相談や消費生活相談における府民の利便性向上を図るため、AIチャットボットによる問い合わせ対応システムを導入するとともに、市町村の消費生活相談体制強化に要する費用を補助。 |  |
|  | ・府Webサイトの改修 | 9,401 |
|  | 新型コロナウイルス感染症関連情報等に対応するため、府Webサイトをスマートフォンでの閲覧に適したレイアウトとなるよう改修。＜債務負担行為：令和2～3 年度　16,259 千円＞ |  |
|  | ・自殺対策強化事業 | 5,843 |
|  | 新型コロナウイルス感染症に対する府民のこころの不安に対応するため、フリーダイヤルによる府民向け電話相談を大阪市、堺市との共同事業として実施。また、自殺対策を推進するため、市町村が行う自殺対策事業に対する補助金を増額。 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 〇 | 学校の再開に伴う対応 | 1,409,093 |
|  |  | 【教育庁】 |
|  | ・学びの保障 | 238,410 |
|  | 新型コロナウイルス感染症対策強化に伴い、児童生徒に対する医療的ケア等の学校生活における支援が新たに必要となるため、府立支援学校へ学習支援員を配置。また、市町村に対して、市町村立小中学校へ学習支援員やスクールサポートスタッフを配置するための経費を補助。 |  |
|  | ・スクールカウンセラーの拡充 | 34,521 |
|  | 新型コロナウイルス感染症の拡大・長期化によって生じる児童生徒の心身のケア等のため、スクールカウンセラーの配置を拡充。 |  |
|  | ・振替授業等に伴う対応 | 735,762 |
|  | 臨時休業の影響により、夏季休業等に振替授業を実施するため、非常勤講師を市町村立小中学校及び府立学校に配置。また、府立学校の夏季休業の短縮等による空調等稼働時間の増及び換気に伴う空調設定温度変更に要する電気代を増額。 |  |
|  | ・修学旅行のキャンセルに伴う対応 | 400,400 |
|  | 新型コロナウイルス感染症の影響により、修学旅行がキャンセルになった場合に生徒・保護者が負担するキャンセル料金を支援。 |  |
|  |  |  |
| 〇 | 私立専修学校への修学支援 | 72,750 |
|  |  | 【教育庁】 |
|  | 新型コロナウイルス感染症の拡大・長期化の影響により家計が急変した生徒に対し、専修学校が独自に実施する授業料の減免措置に対する支援。 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 〇 | 飲食店等への換気設備等の導入支援 | 400,000 |
|  |  | 【環境農林水産部】 |
|  | 営業休止、営業時間短縮要請に応じた中小企業が運営する飲食店等の高機能換気設備等の導入に対する補助金について、対象事業者が増加したため増額。 |  |
|  |  |  |

**（４）公の施設の維持　　　　　　　　 　 　　　　　 　　535,593**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 〇 | 府有施設の休館等に伴う対応 | 535,593 |
|  |  | 【政策企画部、府民文化部、福祉部、都市整備部】 |
|  | 指定管理者に管理を委託している府有施設について、一部の府有施設を休館したことに伴う減収分等や施設の維持管理等に最低限必要な経費を追加。施設名称：青少年海洋センター、男女共同参画・青少年センター、国際会議場、江之子島文化芸術創造センター、大型児童館ビッグバン、府営公園（服部緑地等　17公園）。 |  |

**２　その他 　　　　　　　　　　　　　　　　　 1,081,291**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 〇 | 大阪府庁舎訴訟申立てに係る費用 | 6,063 |
|  |  | 【総務部】 |
|  | 咲洲庁舎内において定期建物賃貸借契約を解除した案件に対する訴訟に必要な経費。 |  |
|  |  |  |
| 〇 | 就職氷河期世代への就職支援 | 11,832 |
|  |  | 【商工労働部】 |
|  | 就職氷河期世代のうち長期無業状態にある方等に対し、府営住宅の空室を活用し、就職支援から定着支援まで一体的に実施。 |  |
|  |  |  |
| 〇 | 水産業施設の導入支援 | 20,358 |
|  |  | 【環境農林水産部】 |
|  | 漁業協同組合が実施する競争力強化のための施設整備に対し補助。 |  |
|  |  |  |
| 〇 | 家畜伝染病の予防 | 1,038 |
|  |  | 【環境農林水産部】 |
|  | 家畜伝染病の発生やまん延を防止するため、豚熱ワクチンの接種及び野生イノシシにおける豚熱及びアフリカ豚熱調査を実施。 |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 〇 | 北大阪急行の整備 | 542,000 |
|  |  | 【都市整備部】 |
|  | 北大阪急行線延伸事業の事業費増に伴い、実施主体である箕面市に対する補助金を増額。 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 〇 | 防潮堤等の整備 | 0 |
|  |  | 〔債務負担行為　20,351,000千円〕 |
|  |  | 【都市整備部】 |
|  | 南海トラフ巨大地震などによる防潮堤の液状化対策事業及び安威川ダム建設事業の事業費増に伴い、債務負担行為の限度額等を補正。＜債務負担行為（防潮堤液状化対策事業）：令和2～5年度　 3,351,000千円＞＜債務負担行為（安威川ダム建設事業） ：令和2～5年度　 17,000,000千円＞ |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 〇 | 今後への備え | 500,000 |
|  |  | 【財務部】 |
|  | 新型コロナウイルス感染症の影響による資金需要の増加に伴って、年度途中に生じる一般会計歳計現金の不足に充当するために借り入れる一時借入金等に係る利子を増額するとともに、一時借入金の限度額を引き上げ。・一時借入金限度額：4,500億円→7,500億円 |  |